

第1回「計算力学講習会」のご案内

日本計算工学会では、日本計算工学会編「計算力学レクチャーシリーズ」の書籍に関して、著者ご自身から解説していただくという企画を始めます。第1回目は2007年の第12回日本計算工学会講演会(5/22-24)の前日(5/21)です。大変貴重な講習会ですので、ふるってご参加ください。なお、それぞれの講習会には定員がございます。定員が埋まり次第締め切らせていただきますので予めご了承ください。

日時：2007年5月21日(月)13:30~17:00

場所：国立オリンピック記念青少年総合センター1階(東京都渋谷区千駄ヶ谷1-1-1)

講習会参加費：学生会員6千円、一般会員8千円、非会員1万円(テキスト1冊付き)

- ・下記のレクチャー1とレクチャー2は並行して開催しますので、どちらか一方のみ受講できます。
- ・受講者には、計算力学レクチャーシリーズ「均質化法入門」あるいは「高性能有限要素法」をテキストとして1冊差し上げます。(既にテキストをお持ちで不要の方は参加費より4千円割引します。その場合は講習会にご自身のテキストをお持ちください。)
- ・特別会員は、1社あたり5人まで一般会員として参加が可能です。
- ・参加費は講習会当日に現金でお支払ください。
- ・下記の申込用紙に必要事項を記入し、申込み先にメールあるいはファックスでお送りください。

レクチャー1

講師：寺田賢二郎先生(東北大学)

表題：均質化法入門

内容：材料の非均質性を特徴づけるミクロ構造を解析対象とする数値材料試験を行うことで、等価な(マクロスケールの)力学特性値の算出と、これを用いた全体構造物(マクロ構造)の解析結果を反映させたミクロ構造の応答評価を可能にする、均質化法に基づくマルチスケール解析手法の基礎を解説します。

部屋：107号室

定員：42人

レクチャー2

講師：山田貴博先生(横浜国立大学)

表題：高性能有限要素法

内容：固体の応力解析のための有限要素法について、近似理論および誤差についての数学的な考え方を示すとともに、工学的な観点から見た要素の性能と性能が改良された高性能要素の導出について解説します。

部屋：108号室

定員：42人

申込み先および問合せ先：

越塚誠一(メール：koshizuka@q.t.u-tokyo.ac.jp ファックス：03-5841-6981)

申込用紙	
お名前	
ご所属	
ご住所	
電話番号	
メールアドレス	
どれかに	学生会員(6千円)・一般会員(8千円)・非会員(1万円)
どちらかに	レクチャー1(均質化法入門)・レクチャー2(高性能有限要素法)
該当する場合	テキスト不要(4千円割引)
特別会員名(特別会員の場合のみ)	